

税の軽減などのお知らせ

被害の状況に応じて、所得税の軽減や免除、源泉所得税の徴収猶予や還付、廃車となった自動車の自動車重量税の還付などの特例があります。詳しくは、お問い合わせください。
 問合せ先 岩見沢税務署(2東4)
 ☎ 22局 0810

被害の状況に応じて、自動車税の減免や納税の猶予等の軽減措置があります。詳しくは、お問い合わせください。
 問合せ先 空知総合振興局納税課(8西5)
 ☎ 20局 0055

被害の状況に応じて、住民税と軽自動車税等の減免や納税の猶予等の軽減措置があります。詳しくは、お問い合わせください。
 問合せ先 市税務課

6月2日現在、市は、東日本大震災の避難・被災者を61人(道内で5番目に多い)受け入れ、市内の市営住宅や雇用促進住宅を無償提供しています。
 また、被災地に米や食料品、文房具などの物的支援や義援金のほか、人的支援として、市の消防隊員や医師、看護師、保健師、技師等を派遣したほか、岩見沢駐屯地の自衛隊員、企業ボランティアの方などたくさんの市民の方々が被災地で支援活動を行っています。
 今月号では、被災地で活動した方が撮影した写真をまじえて、被災地の様子を市民の皆さんにお知らせします。



災害復旧のためには、道路の復旧が必要になりますので、津波によって流された家屋などのがれきをよけながら、道路を掘り出しています。(がれき除去作業する岩見沢駐屯地の自衛隊員)

南三陸町



陸前高田市

県立高田病院は津波で被災し、近隣のコミュニティセンターで診療をしています。かぜの治療がほとんどでしたが、長期間の避難所生活などからか、ストレスに起因する血圧の上昇がみられる方も見受けられました。物資は、不自由していません。(診察を行う医師)



石巻市



震災直後で、足場が悪く今にも崩れそうながれきの中を少しずつかき分けながら、行方不明者を探しています。また、水道管もいたる所で寸断され、どこに水道管が埋まっているのかが全くわからない状況で、切れている水道管を探し、修復しています。(行方不明者を捜索する消防隊員と水道復旧工事をする技師等)



気仙沼市

津波による被害は甚大で、がれきをかき分けながら道を作っていますが、調査活動しながらの作業に、かなりの時間が作業に費やされます。(行方不明者の捜索とがれき除去作業をする岩見沢駐屯地の自衛隊員)



寒い中での避難所生活でアレルギーやかぜの患者が多く、また、不眠不休で働く方の中には血圧や血糖の高い方、持病が悪化した方もいます。(避難所で往診する医師)

